

もっと楽に、安全に、お風呂を楽しんでいただけます。

- 専用の車椅子に利用者を座らせ、安全ベルトで体を固定します。
- 浴室に入り、椅子を浴槽の器具に取付けます。
- 椅子下部（車輪部分）を残して座面と利用者を上昇させます。
- 浴槽の上まで移動させ、浴槽内に下降してお風呂につかります。
- お風呂を出るときは椅子を上昇させ、浴槽の外に出します。

椅子は水道の水圧で
上昇下降します

背もたれを
リクライニング式に
することもできます



イメージ図です。
設置場所により器具及び椅子の形状が変わります。

水圧式入浴介護リフト

よく
らくらく浴す～る



意匠登録：1447492号
商標登録：5504037号



アジア技術開発株式会社

福岡県福岡市博多区金の隈2丁目3番3号 ARK BASE HAKATA B01号

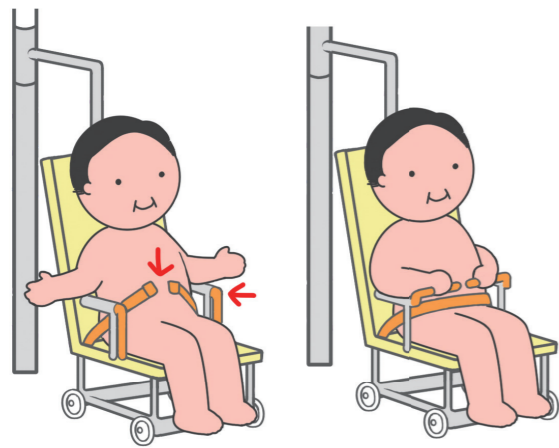
TEL: 092-558-2507 FAX: 092-558-2508 mail: info@asia-k.jp
tokyo@asia-k.jp



アジア技術開発株式会社

準備

安全ベルトをしっかり装着します



水圧式入浴介護リフト

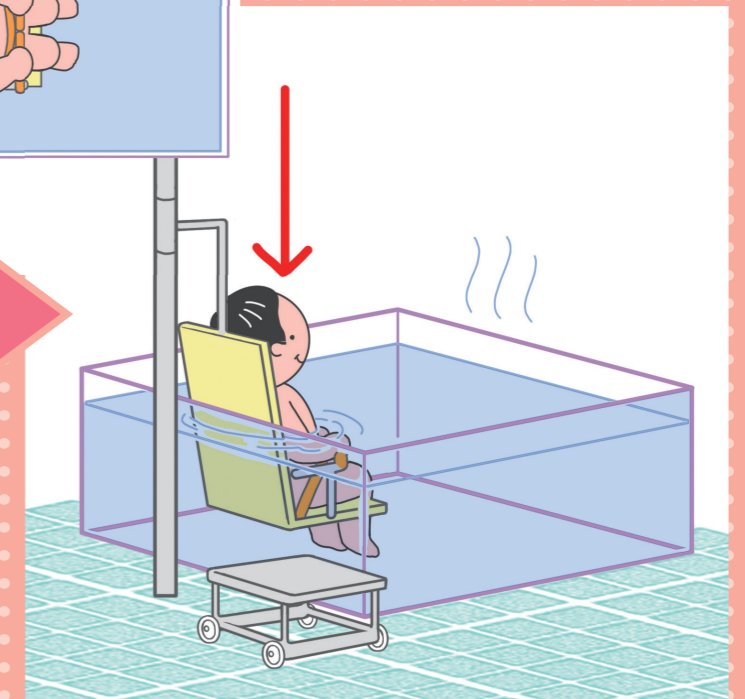
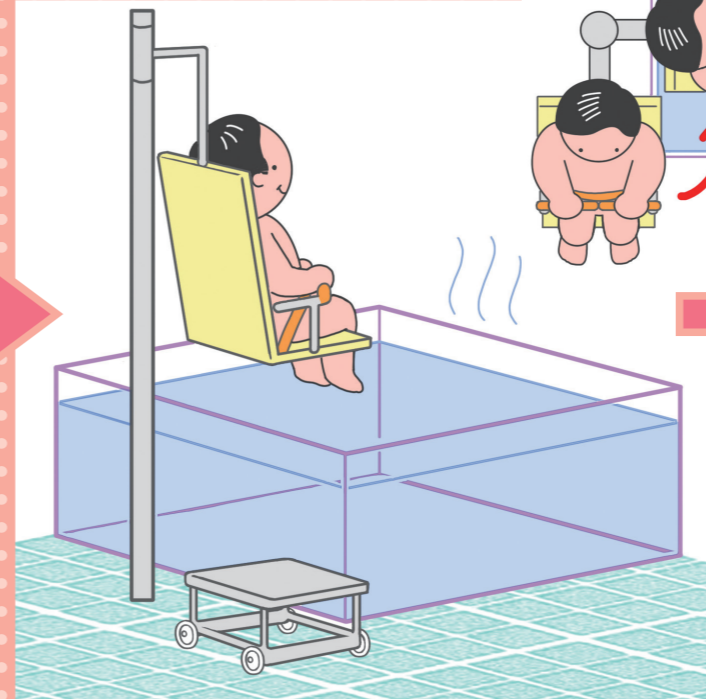
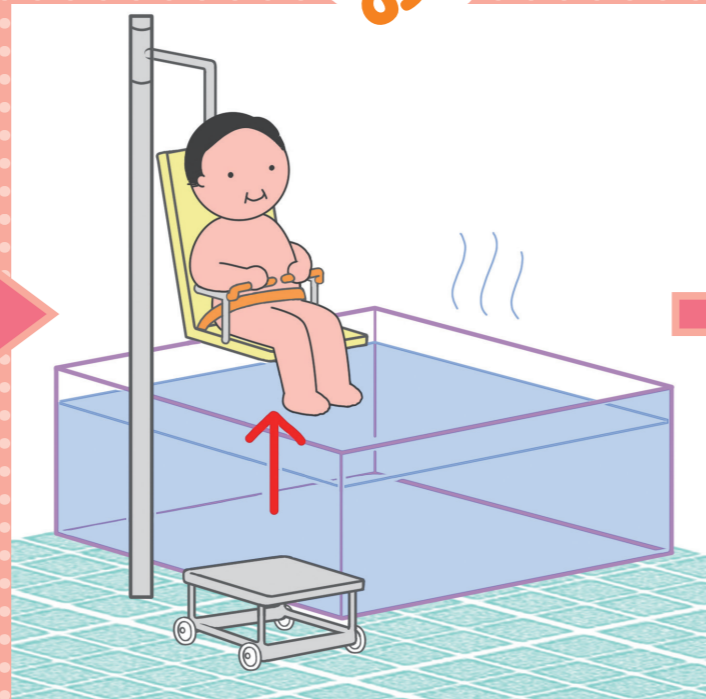
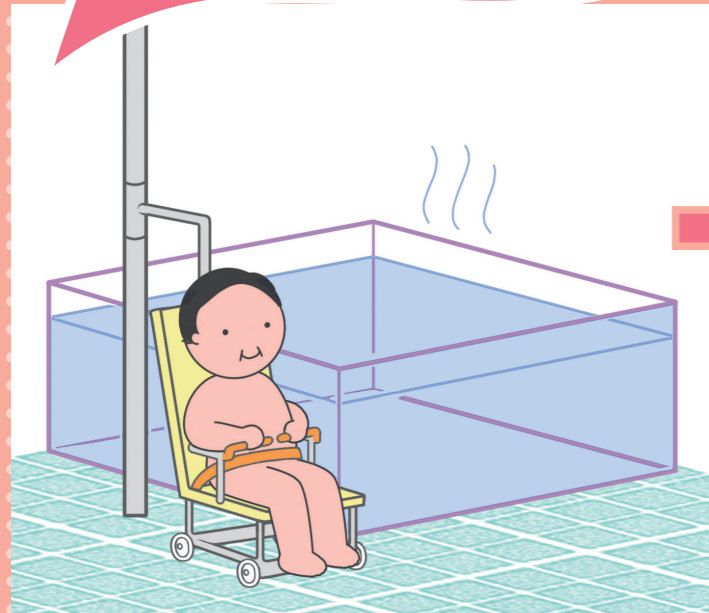
よく らくらく浴す～る

水圧で動く！

電気不要！

介護者らくらく！
お風呂を楽しみましょう！

設置使用の一例



器具には水道ホースが接続されています。
レバーを回すと水を注入したりします。
この水圧で椅子を上下します。

レバーを回して水を注入すると、椅子が1秒間に10センチほどゆっくり上がっていきます。
必要な高さまで上げます。

器具は浴室に合わせて設置します。
回転式に設置してある場合、浴槽の上まで、椅子を回転させます。

レバーを回して排水すると、椅子がゆっくり降りて浴槽に浸かります。

浴槽から上がる時はまたレバーを回して水を注入すると椅子が上昇します。

- 浴槽に合わせて設計・制作できます。
- 使用しないときは折りたたんでおくことができます。

背もたれがリラクゼーションにしないタイプは3気圧、できるタイプには、4気圧必要です。

